

平成21年2月10日
広島市長 秋葉忠利
(下水道局管路課)

広島市公共事業(建設関係局所管)の再評価結果及び対応方針等について

このことについて、平成20年度に実施した広島市公共事業の再評価結果、平成20年12月26日に開催された「平成20年度第1回広島市公共事業(建設関係局所管)評価監視委員会」の審議結果及び平成21年1月19日に決定した対応方針を次のとおり公表します。

1 再評価の概要

事業種別	事業名	事業箇所	対応方針案	評価監視委員会の審議結果	対応方針	対応方針の理由及び今後の方針
下水道事業	広島市公共下水道事業	広島市内の市街化区域	事業継続	【審議結果】市の対応方針案を妥当と認める。	事業継続	広島市公共下水道事業は、下水道処理人口普及率が平成19年度末で92.8%となっており、生活環境の改善に寄与している。今後は未整備地区の解消に努め、下水道施設の機能を維持するため改築更新を計画的に行うとともに、浸水対策、合流式下水道の改善、高度処理及び下水道資源・施設の有効活用を積極的に推進し、安全で安心できる都市や良好な水環境の創造、循環型社会の形成に寄与するため下水道事業を継続していく。

2 その他

評価監視委員会に提出した資料及び評価監視委員会の会議要旨は、広島市公文書館、広島市下水道局施設部管路課及び広島市都市整備局都市計画課でご覧いただくことができます。